

# ALS患者に歌の贈り物

全身の筋肉が徐々に衰える「筋萎縮（いしゆく）性側索硬化症」（ALS）の患者らに音楽でクリスマスを楽しんでもらおうと、仙台市の「メサイアを歌う会」（柿崎六郎会長）が12月18日、青葉区の市青年文化センターで開くコンサートに患者とその家族らを招待する。コンサートは今回が28年目で、メンバーは「新たな気持ちを歌に込めて、プレゼントにしたい」と練習に励んでいる。

## 仙台・メサイアを歌う会来月コンサート招待

メサイアはキリスト生誕活動、在宅で孤立しがちなを祝って歌われるヘンデル 会員の交流に取り組んでい の名曲。歌う会は東北で唯

一、メサイアを毎年歌い続 会員を招いたクリスマス 演奏会は2年前まで11年 有志の合唱は仙台の暮れの 風物詩となっている。

歌う会が招待するのは日 本ALS協会宮城県支部の 会員たち。会話の力を失う 患者に対するコミュニケー ション支援や行政への要望

## 「心から温まる音楽を」

行楽もままならない患者と 家族にとってコンサートは 最高の楽しみ。仲間たちに 参加を呼び掛けたい」と話 した。

メサイアは3時間を要す る大曲。歌う会は今月初め からメンバーが練習に取り 組み、今回は演奏機会が少 ない全曲版に挑戦する。菅 さんもソリストとして参加 し、クリスマスの聖歌も披 露する。

コンサートは18日午後2 時から。前売り券は一般3 000円、中高生500円。 連絡先は歌う会の伊達さん

022(274)91697。



和川さん方を訪れ、コンサート招待を伝える工藤さん(右)